

茨城県におけるエイズ患者等の報告状況について〔速報値〕

(平成19年7月1日～平成19年9月30日まで)

国のエイズ動向委員会が全国のエイズ患者等の発生状況について記者発表を行いましたので、県内の報告状況についてお知らせ致します。

1. 平成19年7月1日から平成19年9月30日までに県内の保健所を經由して報告された、新規HIV感染者報告数は5名(前回3名)、新規AIDS患者報告数は4名(前回0名)であった。
2. 感染経路については、感染者では同性間性的接触が3名、異性間性的接触が1名、不明が1名であった。
患者は異性間性的接触が4名であった。
3. 年齢では、感染者は20代2名・30代2名・50歳以上1名であった。
患者は30代2名・40代1名・50歳以上が1名であった。
4. 性別では、感染者は男性5名であった。
患者は男性1名・女性3名であった。
5. 国籍では、感染者は日本人5名であった。
患者は日本人2名・外国人2名であった。
6. 平成19年第2四半期(H19.7.1～9.30)の保健所でのHIV抗体検査件数は695件(陽性者0件)、相談件数は935件であった。

(参考)

平成19年7月から平成19年9月のクラミジア検査件数は558件(陽性者144件)、梅毒の検査件数は559件(陽性者5件)であった。

※県内の感染者・患者の累計(感染者累計424名 患者累計251名 患者・感染者合計675名)

○なお、エイズ動向委員会の資料については、「エイズ予防財団エイズ予防情報ネット」のホームページ上で公表されますので、ご参照願います。

※エイズ予防財団エイズ予防情報ネット

「<http://api-net.jfap.or.jp/>」

茨城県保健福祉部保健予防課 報告